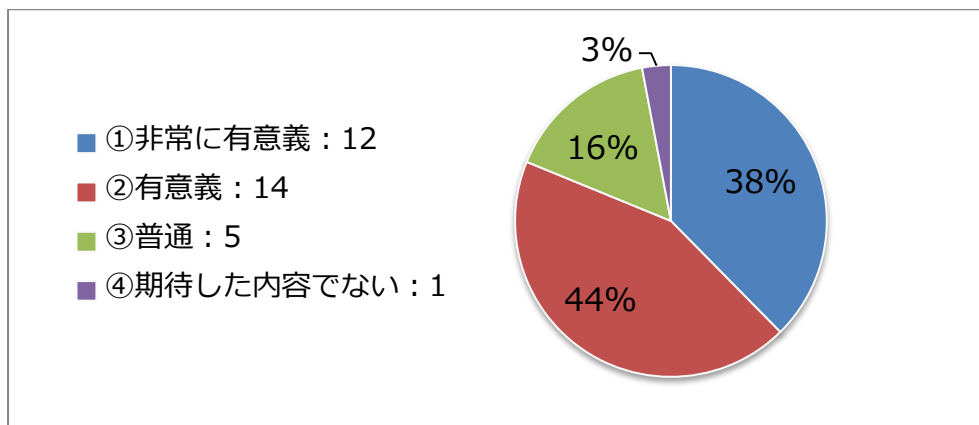


広島県大学図書館協議会平成 26 年度第 2 回研修会(2014.12.05) アンケート結果

参加者・・・43名 アンケート提出・・・32名 (回収率 75%)

I. 第1部

I-1. 内容について



“①非常に有意義だった”の自由記述欄より

- ・ただ、大学の規模によっては難しかったのではないかと
- ・NIIの現状についてよくわかりました。今後の動きについても引き続き、情報が欲しいなあと思いました
- ・大学とNIIが参加し、サービスを提供することが必要だと分かった
- ・研修会というよりは説明会という感じでした。勉強になりました。いろいろ不安要素はありますが、基本はNIIさんの方向性についていきたいと感じました。それに私たちが出来ることは何かを考えつつ…それをどう前に出していけばいいんだろうと疑問もあります
- ・目録システムが見直される話は初耳です。書誌階層がなくなりフラットになる等、質が担保されるか心配です

“②有意義だった”の自由記述欄より

- ・事業の見直し等、驚く内容もありましたが、各機関が協力し合うという根本に立ち返り、時代の流れの中でそれぞれが努力する必要があると感じた。
- ・SINETなど初めて聞く言葉があった
- ・今後のCATについてとても関心があるので、もっと話が聞きたかったです。
- ・有意義だったが、内容が難しいものだった
- ・1部はなんとかついていけました

“③普通だった”の自由記述欄より

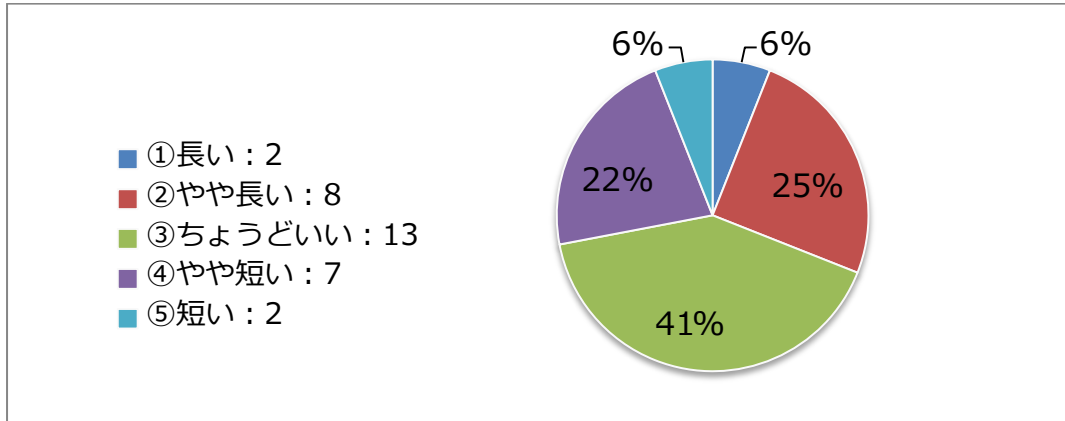
- ・CiNiiが終了する可能性がある話はびっくりしました。新しいものを作るより、CiNiiにお金をかけずキープしていく工夫は出来ないのでしょうか。CiNiiがなくなったら困る大学はとて多いのではないかと思います

“④期待した内容ではなかった”の自由記述欄より

- ・これまでのNIIサービスが有料化されるかもよ、の告知回だったような気がします。内容は専門的で必要な

ことではあるけれど、一般学生との乖離があるような感じがします。本を読む習慣のない学生をまず何とかしないと

## I-2. 時間配分について



“①長い”の自由記述欄より

- ・ 1部と2部と分かれていましたが、内容が濃いのでもう少し休憩をいれてもよかったかもしれません

“②やや長い”の自由記述欄より

- ・ 雑談会では無くあくまで研修会なので、いらないやり取りはしないで良いと思いました

“③ちょうどいい”の自由記述欄より

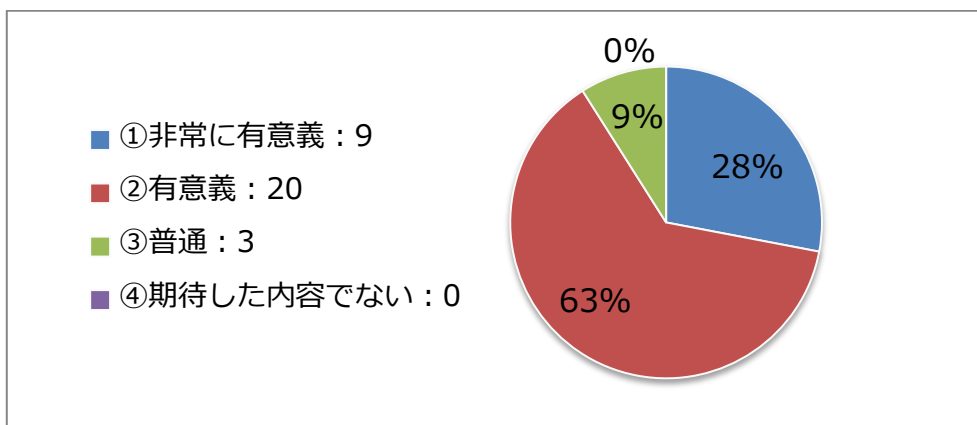
- ・ ちょうどよいように納まったのでは？

“④やや短い”の自由記述欄より

- ・ 内容高度につき、もっと質疑応答の時間頂きたかった

## II. 第2部

### II-1.内容について



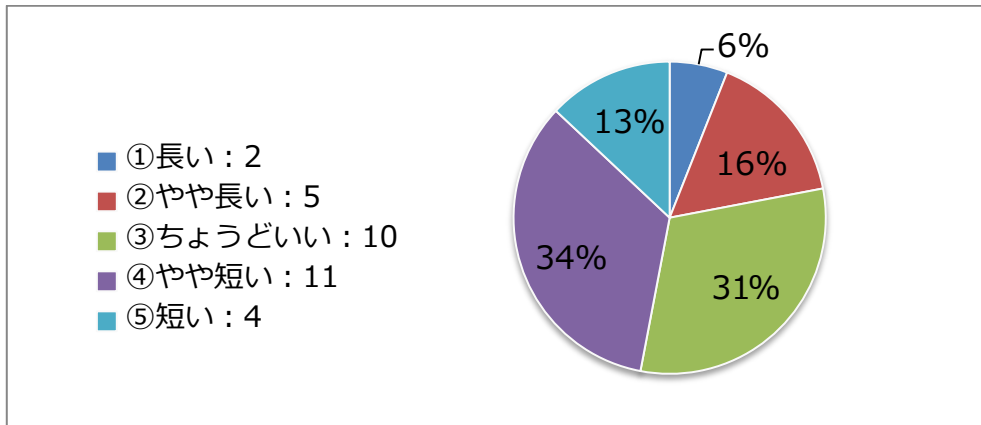
“①非常に有意義だった”の自由記述欄より

- ・ 個々のサービスなどについてもっとひとつずつ消化したかったーという気持ちが正直なところですが
- ・ 現場の人の話なので意味が分からなくても意義はあったと思う

“②有意義だった”の自由記述欄より

- ・途中からゲシュタルト崩壊が起きました
- ・消化不良気味です。話がよくわからなかった
- ・何が変わっていくのか理解するのが難しかったが、ためになった
- ・中身が詰めこまれていたので、一つ一つが少し中途半端になってしまったような気がしますが、いろいろな話がきけてよかったです
- ・ERDBの説明が難しかった

## II-2. 時間配分について



“④やや短い”の自由記述欄より

- ・時間配分を考えて、全てのテーマについて話してほしかった

## III. 本日の講演を受けて、今後の学術情報と大学図書館のあり方についてどう思われましたか

- ・学情がなんでもやってくれるという認識を改めようと思った
- ・NIIからの提供を待つのではなく、大学も主体となって声を上げていく必要があると思いました
- ・NIIに全部おまかせ、という大学側の姿勢ではこの先ダメなんだなあということが理解できました
- ・共に考え共に創るという理念は賛成です
- ・十分に納得しました
- ・やはり研究の質をあげるためにも、使いやすい文献等への検索のナビゲートは必要だと改めて感じた
- ・これまでの目録をつくる図書館員の能力と現在の電子データのまとめが、うまく活かしていければよいと思いました
- ・動向を見守りたい
- ・学術情報と大学図書館を別で考えるのではなく、それぞれがそれぞれの意見を主張すればより良いものになると思いました
- ・どんどん電子化している中で、色々あり過ぎてわかったところと少し不安になったことがありました
- ・サービス提供として受け身ではなく対等な関係を作っていかなければいけないと改めて感じました
- ・頼り切っていたものが無くなるイメージが残ったが、自立する、共存するイメージが持てるようになりたい

- ・変革の時期に来ていることがよくわかりました。ついていけるか不安です
- ・久しぶりに片岡節が聞けて楽しかった
- ・図書館の負担が大きくなり、図書館の根源がかすんでいる
- ・大学では、予算や人員が減少し続けており、学術情報の提供を滞りなく続けていくには何をすればよいかを考え、上部に理解していただく努力をしなければならぬと思いました
- ・小規模な大学なので、現状でとても助かっています
- ・研究者と学生さんの乖離が広がっているという思いを強くした
- ・大学は受け身なままではいけないということはわかりました…
- ・知らないことが多いのでは？
- ・サービスを利用して、こうなったら良いのと思うことはあるので、片岡さんの言われていたようにNIIとの協力は必要だと思いました

#### IV. 本日の講演を受けて、詳しくまたは新しく聞いてみたいことがありましたら、ご記入ください

- ・WebCat→CiNii でやっと一般的になった検索システムを再検討する理由が分からないんですけど
- ・全部聞きたい
- ・CiNii の存続について
- ・やっぱり ERDB のことがちょっとわかりません
- ・ディスカバリーとデータのあり方。大学図書館員の役割について
- ・せっかくいろいろなことが集約の方向で使いやすくなっていたのが、分散の方向に行ってしまうのかな…と不安に感じます。私たちに出来ることが何かを真剣に考えたいと思います。また、ご指導の機会をぜひお願いします
- ・NACSIS-CAT などが終了していく中で、小さな図書館の声の上げ方
- ・CiNii や NACSIS-CAT の今後の動向についてもっと詳しく情報を仕入れたいと思いました
- ・CAT のゆくえ。目録作成講習会をぜひやってほしい

#### V. その他、今回の研修会について改善した方がよい点や、ご感想等ありましたらご自由にお書きください。

- ・とても分かりやすく説明してくださっていることはわかりましたが、経験も浅く、勉強不足で別の人が参加した方がよかったかと思いました
- ・タイムキープをもう少し工夫してほしい。アットホームな雰囲気でも楽しく参加できました
- ・話題がかなり飛びまくり、頭を整理するのが大変でした
- ・広島にいて、最新の話が聞けて大変ありがたいです
- ・話が難しかったが、今後のNIIの動きやサービス内容が分かった
- ・色々話を聞けたのはいいと思ったが、色々あり過ぎてよくわからなかった。もう少し一つのことに対し、細かく聞きたかった

- ・もっと聞きたかった
- ・ファシリテータを担当された方にはもっとつこみを入れてほしかった
- ・もっと一般的な話につなげる人が必要だと思う
- ・時間が足りなくなってしまったので同じような研修がもう一回くらいあるといいなと思いました。最新の動向はまったくわからなかったので…

#### VI. 今後どのような企画の研修会に参加したいと思いますか

- ・洋雑誌をどうするか？ラーニングコモンズをどう運用するか？電子ジャーナルをどう買うか？実例を知りたいです
- ・今回のような話をまた聞いてみたいです
- ・和古書のあつかいなど
- ・新人司書のための研修会があれば良いなと思いました
- ・今後も NII との関係とか新情報とか教えてほしいです
- ・情報を共有するためにも参加したい
- ・また明確な動きがあれば同様に企画していただければ幸いです
- ・ぜひ参加したいです（時間の状況が許せば…ということにはなりますが）
- ・とてもいいテーマでした。もっと時間をかけてお話をうかがいたいです
- ・アクティブラーニングについて。アクティブラーニング形式の研修会はどうでしょう。
- ・もう少し簡単なテーマ